



はまふうどナビ

June 2017

濱のハイカラ農業女子

今、たくさんの「農業女子」たちが、自身の能力を生かした独自の取組で、農業を盛り上げています。

横浜では、20年以上も前から女性農業者を「よこはま・ゆめ・ファーマー」として認定して、その活動を支援してきました。現在では、農作業だけでなく直売や加工品の製造など、農業に関わる様々な場面で女性たちが活躍しています。

そんな、横浜のお洒落で格好良い「農業女子」の皆さんを御紹介します。



小澤農園

おざわちかげ
小澤千景さん
(神奈川区)

小澤千景さんは、農家の男性と結婚したことがきっかけで農業の世界に入り、3人の娘が大きくなってから、本格的に農作業をするようになりました。

ご主人の信悟さんと一緒に、土にこだわって野菜を栽培しています。カニの殻やサンゴ等を

土壌改良剤として試してみたり、有機肥料と化成肥料を野菜の種類によって使い分けてみたり、様々な工夫を凝らしています。畑には丸ズッキーニや西洋ナスなど、見ているだけでも楽しくなるような珍しい野菜がたくさん。きよ・マルシェで毎週購入できるチャンスがあるので、要チェック。

市が認定する「はまふうどコンシェルジュ」になってから、色々な業種の方とのつながりができ、ホームページに掲載されたり、テレビ番組からお声がかかったり、楽しく農業を続けています。これからも「横浜でこんなに農業を頑張っているんだ!」というのをPRしていきたいです。



こちらで購入できます
きよ・マルシェ

小澤さんら、農家10軒以上の農産物・加工品などがそろうマルシェ。開店前には行列ができることもしばしば。お目当ての品がある方はお早めに!

- 日時 毎週土曜日14:00-17:00
- 場所 神奈川区羽沢町1681
- アクセス バス停「羽沢下町」からすぐ。駐車場有
Facebookで「きよ・マルシェ」を検索してください



よこはま・ゆめ・ファーマーとは

本市では、女性農業者がいきいきと働き暮らせる「農のあるまち横浜」を目指すため、農業経営や地域活動などに主体的に関わっている女性を「よこはま・ゆめ・ファーマー」として認定し、支援しています。現在113人が認定を受け、様々な活動を行っています。



はまふうどナビのバックナンバーはウェブサイトでご覧いただけます

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/nousan/tisantisyo/torikumi/hamafoodnavi.html>





折本園

あら い や す こ
新井 妥子さん

(都筑区)



結婚を機に農作業を手伝うようになった妥子さん。嫁ぎ先の「折本園」はぶどうを中心に様々な果物や野菜を栽培する農家。今はご主人、お義母さんと一緒に作業をしています。

農作業をするようになって感じたことは「大変」の一言。ぶどうの摘粒(※)等は「大変」の一言。ぶどうの摘粒(※)等、細かい作業一つ一つがなければ、普段

食べているぶどうにはならないことに驚いたそう。新井さん一家が作った折本園の農産物は、2015年の農産物品評会で「浜柿」が都筑区長賞を受賞するなど、折り紙つき。ぜひ一度ご賞味ください。

※摘粒…粒同士が押し合って潰し合わない様に間引く作業

農家になって初めて、果物を作るのにとっても手間がかかっていることを知りました。「浜なし」「浜ぶどう」などのおいしい横浜ブランドの果物や、私たち「折本園」について、もっとたくさんの人に知ってもらいたいと思っています。Facebookでも「浜ぶどう」や「浜なし」の栽培のことなどをお知らせしています。ぜひチェックしてください！

営業期間 ぶどう(8月中旬～9月中旬)、なし(8月下旬～9月中旬)
かき(10月下旬～11月中)

場所 都筑区折本町1523

アクセス 市営地下鉄「仲町台駅」から徒歩30分程度。
駐車場有

問合せ先 070-5581-1523

Facebookで「折本園」を検索してください



こちらで購入できます

折本園



藤巻農園

ふじまき えみこ
藤巻 恵美子さん

(保土ヶ谷区)



藤巻農園はもともと市場出荷を中心としていましたが、ある年スナップえんどうが大量にとれたことがきっかけで、JA横浜の直売所への出荷を開始することに。その結果、直売用の野菜の選別や袋詰め、直売所への運搬などの作業で人手が必要になり、恵美子さんも農作業をするようになりました。今では直売所への運搬はほとんど恵美子さんが担当しています。

JA横浜の直売所「メルカートかながわ」に野菜の出荷に行き、スーパーとは違う珍しい野菜、品質の良い野菜が並んでいることに刺激を受けた恵美子さん。より良い野菜を作り、よりおいしく食べていただくために、野菜ソムリエの資格を取得する等、日々努力を続けています。藤巻農園のこだわりの野菜たち、ぜひお楽しみください。



こちらで購入できます

JA横浜
メルカート
かながわ

いかに良い状態で野菜を収穫して、袋に詰め、お客さまの手に届けられるかを考えて、直売所に出荷しています。収穫した後の温度管理にも気を付け、野菜を入れる袋も鮮度の保持ができる袋を使用する等、一番おいしい状態で野菜を食べていただけるよう、工夫しています。珍しい野菜やおいしい食べ方などの知識を深めて、もっとたくさんの人たちに野菜の魅力を伝えていきたいです。

休業日 年中無休(年末年始等特定日を除く)

場所 神奈川区神大寺2-19-15

アクセス 市営地下鉄「片倉町駅」から徒歩7分

問合せ先 045-481-3913

藤巻農園直売所(保土ヶ谷区岡沢町117)でも販売しています!(定休:日・祝・水・年末年始)



Vol.45

はまぶどう

登場

さまざまな立場から地産地消に
取り組む方をご紹介します



写真左上から、松本こずえさん、根本いづみさん、小原美功子さん、苅部弥生さん、佐藤愛美さん、餅田美由紀さん。このほか育休中の渡辺多恵子さんがメンバー。

視野を広げる畑の仲間づくり 経験や悩みをシェアする農業女子



みなとみらいでの直売の様子

農娘会 (のうむすかい)

横浜市内の女性農業後継者が2015年に結成した「農娘会」。野菜の栽培に関する勉強会やマルシェへの出店、小学生への食育などの活動を行うグループです。結成の経緯や今後の展開についてお話を伺いました。

アイデアを出し合い皆で協力

『「農娘会」を結成したのは、同世代で農業の事を話せる場が欲しいと思ったことがきっかけです。「農業」の話をしたと思ってまわりは男性ばかりで、気軽に話ができる感じではありませんでした」と話す発起人の松本こずえさん。JA横浜に協力を求め、メンバーを集めていきました。

農娘会では、メンバーそれぞれがやってみたいアイデアを出し合って活動しています。どんな活動も、日程が合わなかったり、農作業が忙しかったりするときは無理せずに欠席できる自由参加。これまでに、JA横浜の技術顧問を呼んでの勉強会や機械講習、横浜や二子玉川でのマルシェへの出店、小田原や川崎の農家の視察等、様々な活動を行ってきました。

「自分には関係ないと思っていたことでも、皆と一緒にやってみると実は面白かったり、興味がわいたりして。そういうことは、一人では経験できないことなので、『農娘会』の活動を通じて、農業について色々な可能性を考えられるようになると思います」と松本さん。

同世代の農家の「娘」の活躍の場がなかったこともきっかけの一つ。「作目も畑がある地域もさまざまなメンバーですが、それぞれが『農娘会』での経験を生かして地元で活躍し、5年、10年後、新しい「農娘さん」が農業の世界に入ってきたとき、その第1歩を受入れられるようになっていけたら」と将来を思い描いています。

「農娘会」としての活動をもっとPR

農娘会での活動について、口々に「楽しい!」と話す農娘会の皆さん。メンバーは、市場出荷を主とする人、直売用に少量多品目の栽培を行う人、レストラン向けに珍しい野菜



イチゴ農家の視察の様子

を栽培する人など、十人十色。それでも、「農家の娘」という共通点があるからこそ、共感できる部分がたくさんあります。『「いつタネをまいた?」「それどんな品種?」など栽培の話が会話の中心。農業後継者としての意見や感想が聞けて勉強になります。また、トマトのアクで手が汚れてしまって、なかなか落ちないんですが、こういうちょっとした「農家あるある」みたいなことが話せるのも嬉しいです」と笑顔で話す佐藤愛美さん。

これからの活動については、畑でのアイデアがたくさん浮かんでいます。「皆で同じ肥料を使うなど、何かを統一させて、『農娘会』としてのブランド農産物ができれば嬉しい(苅部弥生さん)」「消費者と畑でコミュニケーションが取れるようなイベントを開催したい(松本こずえさん)」「メンバーそれぞれのレベルアップができるような取組をしていきたい(餅田美由紀さん)」など、「農娘会ならではの」ものばかり。また、「野菜はやっぱり鮮度が大事。市内産の野菜の良いところをもっと知ってもらおう活動をしていきたい(根本いづみさん)」「女性でも農業ができる」ということをもっと知ってもらいたい(佐藤愛美さん)」「『農娘会』のロゴマークを作って、それぞれの販売で使えたら(小原美功子さん)」などPRにも意欲的。これからを担う農業女子たちの取組から目が離せません。🍎

農娘会の販売情報

8月13日(日)には、メンバー渡辺多恵子さんの直売所「わたなべの浜ぶどう(緑区北八朔町181)」にて、農娘会が直売予定。詳細はこちらでチェック▼

URL <https://www.facebook.com/watanabenohamabudou/>

※Facebookで「わたなべの浜ぶどう」を検索してください。

お知らせ

みなとみらい農家朝市 今年も月2回開催します！

毎月、高島中央公園で開催している「みなとみらい農家朝市」。平成29年12月（9月を除く）までの間、第2・第4日曜の月2回の開催になります！市内産のとれたて野菜や卵、手作りの加工品などを販売しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

- 場所** 高島中央公園（西区みなとみらい5丁目2）
- アクセス** みなとみらい線「新高島駅」4番出口から徒歩2分
横浜市営地下鉄「高島町駅」から徒歩10分
JR「横浜駅」東口から徒歩16分
- 日時** 毎月第2・第4日曜（12月まで）
（※9月、来年1～3月は第4日曜のみ）
午前9時～10時30分

開催日程

- 平成29年 6月11日(日)、6月25日(日)
7月9日(日)、7月23日(日)
8月13日(日)、8月27日(日)
9月24日(日) (9月10日(日)はなし)
10月8日(日)、10月22日(日)
11月12日(日)、11月26日(日)
12月10日(日)、12月24日(日)
- 平成30年 1月28日(日)
2月25日(日)
3月25日(日)



横浜北仲マルシェに横浜農場PRブース出店します！

横浜北仲マルシェは、平成27年11月から横浜赤レンガ等にほど近い横浜北仲通北地区で開催されているマルシェ。毎月第3土曜・日曜に北仲通北第二公園で開催されており、全国各地から旬の野菜や果物、パンやワインなどこだわりの食品が取り揃っています。横浜市内の生産者が出店する「横浜農場」ブースも用意しておりますので、こちらも要チェック！



- 場所** 北仲通北第二公園+水際プロムナード+北仲BRICK
- アクセス** みなとみらい線「馬車道駅」2番出口から徒歩3分
JR線・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩9分
JR線・横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩14分
- 日時** 毎月第3土曜・日曜 10:00～16:00
※8月は休催予定

毎月、さまざまなイベントもあります。
詳しくはWEBで！ [横浜北仲マルシェ](#)